US BioTek LABORATORIES

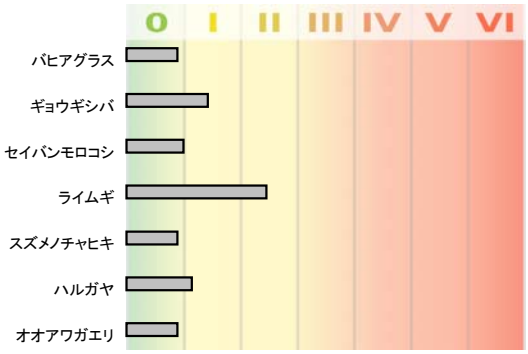
IgG 16 ミニ吸入抗原パネル

13500 Linden Ave North • Seattle, Washington 98133 USA

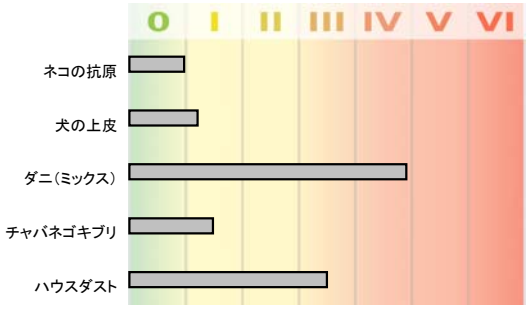
担当機関名: Ambrosia
被験者名: Sample
受入番号: Sample
年齢: 15
性別: F
採血日: 15-Feb-2010 **検体受領日:** 23-Feb-2010 **検査完了日:** 26-Feb-2010

IgG 遅発性アレルギー
IgE 即発性アレルギー

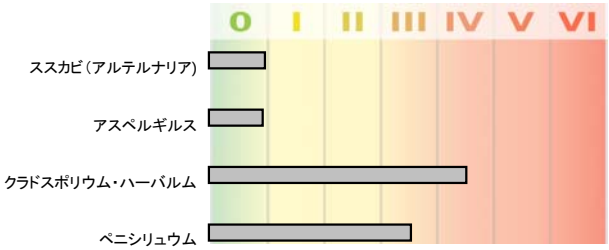
草木類の花粉



屋内



真菌類



0	I	II	III	IV	V	VI
無反応	非常に低い	低い	中程度	高い	非常に高い	極めて高い

■この検査はアナフィラクシーを特定するものではありません。IgE抗体反応が低い場合でも、アナフィラクシーを起こす可能性のある食物の場合には2度目の曝露によって死亡につながる恐れがあります。
■この検査は診断を目的とするものではありません。また、医療関係者の指導および治療に代わるものでもありません。
■USバイオテック研究所の特許ELISA分析はIgG(下位分類 1, 2, 3, 4)抗体およびIgE抗体の半定量的検査です。
■「無反応」から「高反応」までの区分は分光光度分析によって判定され、IgG抗体、または、IgE抗体、または、IgG/IgE両方の抗体のレベルを表しています。
■USバイオテック研究所は、この検査の性能・特性を開発し決定しています。この検査はFDAの審査を得たものではありません。
■IgG抗体は遅延型の過敏反応に関連し得るものであり、IgE抗体は即時型の過敏反応に関連し得るものです。